

# 第33回 JKJO関西地区 審判講習会のお知らせ

【趣 旨】 大会ルールの統一、審判技術の向上を主目的とし、公正で厳格な審判員の育成を目指しています。現在日本全国250団体以上が参加し、審判員育成と共に団体間交流を行っています。

【日 時】 2018年6月17日(日)  
12:10 集合・準備  
12:30~15:30 審判講習会・交流大会(終了後、筆記試験)

【会 場】 大和郡山市立武道場  
奈良県大和郡山市北郡山町2-1-3 ☎0743-54-8000

【主 催】 全日本空手審判機構 関西地区事務局

【参加費】 審判員：無料(但し、交流大会への参加選手がいない場合は2,000円/団体)

【ライセンス登録料】 1,000円 \*ライセンス受験者・更新者のみ

【持ち物】 ホイッスル、リストバンド(主審)、ライセンス証(ライセンス取得者)  
筆記用具(筆記試験を受ける方)

【服 装】 JKJOシャツ(講習2回目の方まで白シャツ可)・紺または黒のスラックス・JKJOネクタイ  
\*過度な化粧・頭髪の色・装飾品は禁止

【ライセンス取得条件】 高校生以上で空手修行4級以上の者。  
C級以上の受験者は原則空手修行5年以上かつ黒帯以上  
(所属道場責任者推薦のある場合2級以上の者も受験可能。)  
B級以上の受験・更新者は救急救命セミナー講習経験が必要です。  
(所属道場等で救命講習を行った場合、修了書のコピーを提出してください)  
D級以上はJKJO公認大会で年に2回以上審判実務経験が必要です。

E級	講習会参加3回目で取得(実技)
D級	E級取得後、講習会参加2回目で取得(実技)
C級	D級取得後、講習会参加2回目で受験(実技・筆記)
B級	C級取得後、講習会参加2回目で受験(実技・筆記)
A級	B級取得後、講習会参加2回目で受験(実技・筆記)
準S級	A級取得後、公認大会審判経験2回以上、講習会検定員補佐業務2回以上 所属地区検定員の推薦を受け受験可能(実技・筆記/S級検定試験年2回開催)
S級	準S級取得後、1年間検定員業務2回以上、指定大会審判経験2回以上 執行部の承認を得て受験(実技・筆記/S級検定試験年2回開催)

\*前回受験で不合格となった方は4か月、期間を置いて再受験してください。  
\*初参加団体は、事前にJKJO参加申請書を提出してください。  
個人参加の方も、同様です。

【注 意 事 項】 ※受験申込書について  
ライセンス受験及び更新の方は **審判シャツ着用写真付の受験申込書** を提出してください。  
未提出の場合は当日参加しても講習者扱いとなりますのでご注意ください。  
※ライセンス有効期限について  
ライセンスの有効期限は2年間です。(※準S級は3年間、S級は5年間)  
失効する前に必ず更新受験を行ってください。

【そ の 他】 ご自分が現在何級なのか、今回受験が可能か等不明な方は、  
事前に事務局へお問い合わせください。

【締 め 切 り】 **2018年5月15日(火) 必着**

① 審判講習会参加申込書 ② 公認審判員受験申込書 ③ 審判員受験・更新料  
\*各団体ごとに現金書留にて下記住所まで郵送してください。

【申 込 先】 JKJO全日本空手審判機構 関西地区事務局  
〒561-0864 大阪府豊中市夕日丘1-4-20-107  
☎090-8986-5215 FAX 06-6850-7255

## JKJO全日本空手審判機構 審判講習会 参加申込書 (FAX可)

## ●開催内容(講習会開催者入力・記載欄)

地区名(○をして下さい)	北海道・東北・甲信越・北陸・関東・中部・ <b>関西</b> ・中国・四国・九州				
講習会開催者名	JKJO関西地区事務局(飛心会)				
問い合わせ先	TEL	090-8986-5215	FAX	06-6850-7255	
講習会日	西暦	2018年6月17日(日)	会場	大和郡山市立武道場	
参加申込期限	西暦	2018年5月15日(火)			

## ●参加申込明細(参加道場入力・記載欄)

道場名		代表者名	
連絡先	TEL	FAX	

## ●参加者名簿(参加道場入力・記載)

- \* 受験・更新の方は、別途「受験申込書」とライセンス登録料1,000円を期限までに提出してください。
- \* ライセンス取得者は、取得後1回講習を受けなければ次級受験ができません。次級受験は前回受験から4か月期間を置くこと。
- \* 検定結果不合格の場合は現級更新扱いとなります。再受験は前回受験から4か月期間を置くこと。
- \* A～E級ライセンス有効期間は2年です。昇級を希望しない方も失効前に要更新。
- \* 交流大会への参加選手がいない場合は2,000円/団体

受講する番号を選び、下記に記入してください。

- ①講習1回目(初参加) → ②講習2回目 → ③E級受験 → ④E級講習 → ⑤D級受験 → ⑥D級講習 → ⑦C級受験 → ⑧C級講習 → ⑨B級受験 → ⑩B級講習 → ⑪A級受験 → ⑫A級検定員補助業務(1) → ⑬A級検定員補助業務(2) → ⑭準S級受験 → ⑮準S検定員業務(1) → ⑯準S検定員業務(2) → ⑰S級受験 → ⑱S級検定員業務 ⑲各級更新(A～S級)

No	フリガナ氏名	現級	現級ライセンス取得日	受験・講習の方	更新の方	ライセンス登録料 1,000円
	記入例→	E	2016/7/31	④E級講習	⑬( )級更新	
	記入例→	A	2015/3/31		⑬( A )級更新	○
1	-----					
2	-----				⑬( )級更新	
3	-----				⑬( )級更新	
4	-----				⑬( )級更新	
5	-----				⑬( )級更新	
6	-----				⑬( )級更新	
7	-----				⑬( )級更新	
8	-----				⑬( )級更新	

受験・更新者	名	円
交流大会への参加選手	有・無	2,000円
合計		円

# JKJO全日本空手審判機構 公認審判員受験・更新申込書(A～E級)

JKJO公認審判員規程別1  
A～C受験者→講習会開催者  
→JKJO本部発行  
D～E受験者→講習会開催者発行

登録料 1,000円

## ①太枠内をご記入ください

受験日	西暦 2018 年 6 月 17 日 ( 日 )	会場名	大和郡山市立武道場
開催地区	北海道 ・ 東北 ・ 甲信越 ・ 北陸 ・ 関東 ・ 中部 ・ <b>関西</b> ・ 中国 ・ 四国 ・ 九州		

\* 前回受験で不合格となった方は4か月期間を置いてから再受験してください

受験級	A B C D E (○を付す)	受験区分	新規 ・ 再受験 ・ 更新 (○を付す)
登録No	—	所属道場	初受験の場合 未記入
ふりがな	生年月日 西暦 年 月 日		
氏名	性別	年齢	歳

カラー写真 1枚  
3×4cm・上半身  
審判シャツ・JKJOネクタイ  
着用  
裏面に名前記入  
写真の貼り付けがない場合  
ライセンス発行ができません  
ので、次回再受験となります

住所	(〒 - - ) 都道 府県		
電話番号	- -	空手段位	級・段
現ライセンス	A B C D E (○を付す)	空手修行歴	年 ヶ月
E級以上ライセンス保持者 審判経験	※1年に1回以上公認大会で審判経験を要する 西暦 年 月 日 大会名		主審 ・ 副審
B級以上ライセンス保持者 救急セミナー参加経験	※3年に一度受講義務 西暦 年 月 日 場所		
備考	※道場の移籍、改名、住所変更等が生じた場合、記入してください		

## ②以下の規程をご一読ください

公認審判員規程の要約

- ライセンス受験する場合、この受験申込書とライセンス登録料を締切日までに講習会開催者に提出しないと受験できない。
- 講習会当日、公認審判認定証を携帯しないと、不合格となる。審判員は、大会、講習会で常に「公認審判認定証」を携帯すること。
- ライセンスの有効期限は2年間です。失効する前に必ず更新・受験を行うこと。
- 各ライセンス受験資格と試験内容  
S級：A級取得後、公認大会審判経験2回以上、講習会において検定員の補助業務経験2回以上、所属地区の検定員の推薦を受けたものが受験できる。筆記試験と実技試験。  
A級・B級：筆記試験と実技試験  
C級：空手修行黒帯以上。但し、所属道場責任者の推薦がある場合空手修行5年以上か2級以上の者も受験可。筆記試験と実技試験。  
D級・E級：高校生以上かつ4級以上のものが受験資格を有するが、所属道場責任者の推薦がある場合その限りでない。実技試験。
- ライセンス取得後、次級受験には、1回の講習会受講が必要。但し、E級受験は講習会を2回受講すること。
- ライセンス受験で不合格となった場合、再受験は前回受験から4か月期間を置くこと。
- E級以上の審判員は1年に1回以上、公認大会で審判経験を積むこと。
- B級以上の審判員は救急士による救急救命セミナーを3年に1度受講すること。

## (検定員記入欄) JKJO全日本空手審判機構 公認審判員試験 合否判定

実技試験	検定員名	1	2
------	------	---	---

※減点方式のため、問題が無ければ「5」に○を付けてください (例:ライセンス証不携帯の場合減点1で「4」に○)

服装 (ライセンス証の携帯・ネクタイ・シャツ・ズボン・頭髮の色・過度な化粧・装飾品)	5	4	3	2	1
審判動作	5	4	3	2	1
反則・有効技に対する反応 (アクシデントに対する対応も含む)	5	4	3	2	1
判定の正確性	5	4	3	2	1

※筆記試験/90点以上合格

※実技試験/A級18点以上・B級17点以上・C級16点以上・D級15点以上・E級14点以上合格

筆記試験	立会 検定員名	点数	点	実技試験	点	総合評価	合格 ・ 不合格
------	------------	----	---	------	---	------	----------

特記事項	
------	--

# 第33回 JKJO関西地区 空手道交流大会のお知らせ

JKJO関西地区空手交流試合を下記日程にて開催いたします。  
審判講習会の趣旨にご協力・ご賛同いただける選手を募集いたします。

【日時】 2018年6月17日(日)  
選手受付 12:30(団体受付) 試合開始 13:30

【試合会場】 大和郡山市立武道場  
奈良県大和郡山市北郡山町211-3 ☎ 0743-54-8000

【参加資格】 幼年～小学生

【カテゴリー】 \*学年別のトーナメント制 \*JKJOルール(別紙参照) \*人数が少ない場合統合有  
\*各クラス、女子2名以上のエントリーがあれば、女子の部を設定します

幼年～小学生 初級クラス	中上級クラス又は全日本大会に出場経験のない選手。緑・茶帯は不可。
小学生 中級クラス	上級クラス又は全日本大会で入賞歴のない選手。黒帯でも可。 たとえ上級クラスの大会等で入賞歴が無くても、過去3年以内に JKJO全日本大会の代表権を獲得したことがある選手は不可。

【参加費】 3,000円 (参加賞として「オス!カラテ!」最新号が配布されます)  
\*上位入賞者にはメダルが授与されます。

【持ち物】 空手衣・サポーター類  
\*拳サポーター、スネサポーター：白色 ・膝サポーター：3年生以上義務、白色  
\*胸サポーター：3年生以上女子義務(2年生以下着用禁止) ・帯留め：義務  
\*ファールカップはズボンの下に、女子の胸ガードはTシャツの下に着用。  
\*女子が空手衣の下に着用するTシャツは白色、男子はTシャツは着用しないこととする。  
\*ヘッドガードはご自身の物をお持ちください。(主催者用意もあります)

【注意事項】 ・参加選手はスポーツ保険に加入しておくこと。  
・参加選手は勿論、付き添いの方々も相手選手や審判員に対する礼節・マナーに充分ご配慮願います。  
・審判講習が目的となりますので、試合中に審判員・選手への注意・指導が行われる場合があります。  
・保護者・先生による応援はできません。ご協力お願いいたします。  
・統合等変更がある場合はご連絡いたします。

【締切】 **2018年5月15日(火) 必着**  
① 空手道交流大会出場申込書 ② 空手道交流大会選手参加費(1名につき3,000円)  
\*各道場単位でまとめて現金書留にて送付してください。

【申込先】 JKJO全日本空手審判機構 関西地区事務局  
〒561-0864 大阪府豊中市夕日丘1-4-20-107 ☎ 090-8986-5215

キリトリ

## JKJO関西地区 空手道交流大会出場申込書 2018年6月17日(日) 会場：大和郡山市立武道場

大会実行委員長 殿

私議、下記の通り相違なく、本大会のルールに従い正々堂々と競い合うことをここに誓います。  
また、本大会中における負傷・事故につきましては、主催者側にその責任の一切を問いません。

年 月 日

選手保護者氏名

㊞

団体名				代表者名		
フリガナ				生年月日	平成	年 月 日生
氏名				TEL		
現住所	〒 -					
学年	幼年( 年中 ・ 年長 ) / 小学 年生			出場希望クラス	初級・中級 ※年中・年長は初級の部のみ	
性別	男 ・ 女	帯色		級段位	級・段	
身長	cm	体重		kg	空手修行歴	年 ヶ月

# JKJO全日本空手審判機構 試合規約

	試合時間				組 手		サポーター						
	本戦	延長 ※マスト	再延長 ※マスト	上段ガ	一本 (自滅も同様)	技有り (自滅も同様)	ヘッドガード JKJO指定品 各自用意	拳 JKJO指定品 各自用意	スネ 脛 JKJO指定品 各自用意	ヒザ 膝 JKJO指定品 各自用意	ファール カップ JKJO推奨品 各自用意	女性用 チェストガード JKJO推奨品 各自用意	
幼児 小学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	無	打撃により 一瞬でもダウン  3秒以上の 戦意喪失	①宙に浮かせ転倒させる ②上段にクリーンヒット ③一時的に動きが止まる ④一時的に戦意喪失 ⑤下段蹴りで足を引きずる ⑥腹部のダメージで体が くの字になる ⑦防戦一方になり反撃しない 状態が続く	○	○	○	○ 3年以上 義務	○	3年生以上女子 ○ 2年生以下女子 × 男子 ×	
中学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	有			○	○	○	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
高校生	2分	2分	2分 決勝のみ	有			○	○ グローブ	○	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
一般 女子	2分	2分	2分 決勝のみ	有	打撃で3秒 以上のダウン	①完全に宙に浮かせ転倒させ タイミング良く下突きを合わ せれば技有り	×	×	○	任意	○	○ 硬質可	
一般 男子	2分 準決勝から 3分	2分	2分 準決勝から	有	3秒以上の 戦意喪失	②上段にクリーンヒットし ダメージがあれば技有り ③～⑥ジュニアと共通	×	×	×	×	○	×	

※JKJO 指定品と同タイプで、新極真のロゴマークが入っているサポーター (新極真 NS, 新極真 SL-3058, 新極真 SL-1103)、ヘッドガード (金網面 HG-M3-WH-SK) は使用可。

反 則
a. 掴み、掴んでからの攻撃、掛け、抱え込み b. 掌底押し、正拳押し、相手の身体に手・胸を付けての攻撃 c. 頭突き、頭をつけての攻撃、背後からの攻撃 d. 手技による顔面・首への攻撃、膝への関節蹴り e. 下腹部(帯より下、股関節より上)への攻撃(一般は金的) f. 故意に場外へ出る事、審判が判断した技のかけ逃げ g. 上段膝蹴り(小学生以下は反則、中学生以上は有効) h. 主審の「やめ」の合図の後に意図的に攻撃をした場合 i. その他審判が反則とみなした場合

失 格
a. 注意4となった場合 b. 一度の反則でも相手がドクターストップになった場合 c. 試合時間に遅れた時 d. 審判員の指示に従わない時 e. 試合開始から判定が下されるまでの嘔吐はダメージ とみなされ失格とする f. 規定体重を超えていた場合

判定優先順位
一本 (失格) > 技有り > ダメージ > 有効打 > 攻撃数 > 積極性

判定基準図解												
<table style="margin: auto;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">技有り1</td> <td style="text-align: center;">技有り2(一本)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> </td> <td style="text-align: center;"> </td> <td style="text-align: center;"> </td> <td style="text-align: center;"> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">注意1</td> <td style="text-align: center;">注意2</td> <td style="text-align: center;">注意3</td> <td style="text-align: center;">注意4(失格)</td> </tr> </table>		技有り1	技有り2(一本)						注意1	注意2	注意3	注意4(失格)
	技有り1	技有り2(一本)										
注意1	注意2	注意3	注意4(失格)									

注意差の関係	
0 ≦ 注意1 ≦ 注意2 ≦ 注意3 > 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 ≧ 注意2	注意差2の時は基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 > 注意3	注意差3の時はどんなに試合内容でリードしていても技有りを取らない限り負けである
0 > 注意4	注意4になった時点で失格
注意1 ≧ 注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
注意1 > 注意4	注意4になった時点で失格なので相殺されない
注意2 > 注意4	注意4になった時点で失格

注意差と技有りの関係	
0 < 技有+注意1 ≦ 技有+注意2 ≦ 技有+注意3 > 技有+注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 < 技有+注意2	注意差2でも技有りがあるので勝ちである
0 ≦ 技有+注意3	技有りがあるので勝ちだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 > 技有+注意4	技有りがあっても注意4になった時点で失格
技有+注意1 ≧ 技有+注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
技有+注意1 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格
技有+注意2 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格

着 衣
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 帯留め着用必須 (帯が解けないように帯留め又はテープで固定)</li> <li>・ ファールカップはスポンの内側にすること。</li> <li>・ 男子のインナーTシャツは禁止、女子は白のみとする。</li> <li>・ 女子のチェストガードはTシャツの下に着用すること。</li> </ul>

禁 止 事 項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 判定後の「雄叫び」「ガッツポーズ」は厳禁とする。(注意・失格となる場合がある)</li> <li>・ 判定に対しての抗議は一切受け付けない。</li> <li>・ 怪我によりテーピングを施す必要がある場合は救護係りの指示に従い検印を受ける。</li> <li>・ テーピングは各自持参すること。</li> </ul>

注 意 事 項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ セCONDコートは付けられない事とする。応援は禁止とする。</li> <li>・ 派手な髪型 (金髪など過度の染髪、デザインした剃り込みを入れる等) での出場は禁止とする。</li> <li>・ 大会参加前には必ず各自スポーツ保険に加入すること。・大会主催者は、大会当日の事故・怪我・盗難についての一切の責任を負わないこととする。</li> </ul>